

令和7年 6月 9日(月) 中央学校給食センター

【献立名】 ごはん ねり梅(幼・小) 梅干し(中) 牛乳 鮭の南部焼き
小松菜のごまドレッシング和え 豆腐のみそ汁



【ひとロメモ】

季節にまつわる食べ物について知ろう

(食文化)

雨がたくさん降る時期を「つゆ」といいます。このつゆを漢字で書く時に、この時期が旬の食べ物を使って表現します。さて、その食べ物とは何でしょう。

①梅 ②芋 ③豆 (5秒まつ・・・)

答えは、①の梅です。梅と雨の漢字2文字で「梅^つ雨」と読みます。明後日、6月11日は「入梅」といって暦の上で梅雨を迎えます。梅雨の時期は梅の実が大きく実り、収穫される時期なので、お店にも並んでいますね。

(幼稚園・こども園・小学校のみなさんはこちらを読みましょう)

今日の給食には、ねり梅をつけています。ごはんと一緒に味わって食べましょう。

(中学校のみなさんはこちらを読みましょう)

今日の給食には、梅干しをつけています。ごはんと一緒に味わって食べましょう。

令和7年 6月 9日(月) 第二学校給食センター

(献立名) 麦ごはん 牛乳 高野豆腐の卵とじ
小松菜のアーモンドあえ ししゃものいそべ揚げ



【ひとロメモ】

日本の風土とお米の関係について知ろう

(食文化)

梅雨を迎え、田植えの時期ですね。日本で稲が作られるようになったのは、縄文時代の後期、今から2500年くらい前とされます。熱帯地方の湿地を原産とする稲は、成長するために多くの水を必要としますが、日本には幸いにも国土の約70%を占める森林から豊かな水がありました。

また、一粒から多くの実りがある稲は、平地の少ない日本に向いている穀物だったのでしょう。こうして日本人はお米を主食の穀物に選び、森林に木を植え、水を大切にし、稲作してきました。私たちが自然を大切に思う心は、この稲作が育んだものといえるかもしれません。

令和 7 年 6 月 9 日（月）

飯山学校給食センター

【献立名】 ごはん

（幼・小）ねり梅 （中）梅干し

牛乳 さけの南部焼き

小松菜のアーモンド和え 豚汁

《今日の丸亀産の食材》

小松菜 キャベツ チンゲン菜 葉ねぎ



【ひと口メモ】

入梅について知ろう

（食文化）

雨がたくさん降る時期を「つゆ」といいます。梅と雨という漢字 2 文字で「梅雨」と読みます。この時期は梅の実が大きく実り収穫され、お店にも並んでいますね。また、暦の上では梅雨に入る時期ということで、「入梅」と言われています。

梅雨が終わると、暑い夏がやってきます。暑さや、この季節の蒸し暑さで食欲がない時もさっぱりした梅の味ならば食べやすく、食欲もわいてきます。

今日の給食では、こども園・小学校には「ねり梅」、中学校には「梅干し」が登場しています。また、13日には鶏肉の梅ソースとしても登場する予定です。旬の味覚を味わって食べましょう。